

令和6年度「未来授業」実施計画

1 日時 令和6年10月25日(金) 13:20~15:10

2 目的

- ・授業を通して働くことの意義や楽しさを理解し、自らの生き方を主体的に考える。
- ・働く人々との触れ合いを通して、より豊かな職業観・勤労観を育てる。

3 対象 江西中学校2年生 100名+ (れんげは交流学級で参加)

○13:20~14:10 授業①

生徒移動

○14:20~15:10 授業②

4 授業計画 (①②は受講生徒数)

No	業種	講師名 敬称略	①	②	場所	教員
1	カウンセラー	秋屋輝美	11	8	被服室	原田
2	放課後児童支援員	稲津達義	8	8	第一理科室	原田
3	自動車販売、钣金、整備	岩本泰宏	7	6	金工室	原田
4	金融 (カイン)	佐野孝輔	10	11	体育館校舎側	杉本
5	金融業	夏目涉	7	7	図書室	谷口
6	歯科医師	鈴木真幸	7	7	調理室	山口
7	理容、美容業	中村尚登	12	12	2年1組	笹本
8	こども園	東山和樹	12	11	2年2組	杉本
9	教育、学習支援	深澤康伸	7	7	2年3組	杉本
10	障がい福祉、作業療法士	峰野和仁	5	7	第二理科室	笹本
11	筆ペン先生	山口美江	5	4	美術室	山口
12	鍼灸師	伊藤栞里	5	8	音楽室	谷口
13	自衛隊	柴田道郎	12	12	格技場	山口
14	ガラス工事業	鈴木義明	7	8	れんげ①	山口

*本部・講師待機場所は会議室

【当日のスケジュール】

- 12:10 未来授業実行部来校（駐車場として多目的スペース解放）
受付などの準備
- 12:40～ 講師来校
- 12:55 始めのミーティング（校長、谷口出席）
- 13:10 授業①の教室に、
各講座代表の生徒が講師を誘導（会議室→各講座用の教室）
- 13:20 授業①開始
- 14:15 授業②の教室に生徒は移動
- 14:20 授業②開始
- 15:10 授業②の教室から、
会議室に各講座代表の生徒が講師を誘導（→会議室）
- 15:15 終わりのミーティング（校長、谷口出席）

【準備物】

（職員）講師席札、会議室講師座席表、会議室 TV、長机、椅子、お茶18本、
講師費用【現金】
学校通信、学年通信、学級通信

（生徒）名刺、質問用紙、筆記用具、メモ＆ワークシート

【事前・事後指導】

- 9月 職業について考える（事前指導）
希望調査
名刺作り
- 10月 講師・グループ決定（代表者決定）
質問事項を考える
感想文（事後指導）→未来学校に郵送

平日

◎平日の学校部活動は継続

学校部活動

【位置付け】学校教育の一環

指導者	教員・部活動指導員 ※外部指導者の参加は可能
場所	在籍する学校及び近隣施設
費用	用具・交通費等の実費
補償	災害共済給付

○学校部活動として大会に参加することは可能

その学校の生徒が参加



休日

◎休日は「地域クラブ活動」へ移行

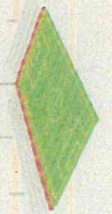
(体制が整わない場合は、「部活動指導員による学校部活動」を経て地域クラブ活動へ移行)

地域クラブ活動

【位置付け】社会教育の一環

運営団体 実施主体	中学校地域クラブ、スポーツ協会加盟団体、NP0法人、吹奏楽連盟加盟団体、総合型地域スポーツ・文化クラブ、民間事業者 等
指導者	地域住民、指導を希望する教員（兼職兼業等）、運営団体・実施主体が派遣する指導者 等
場所	学校施設、公共のスポーツ・文化施設、社会教育施設、地域団体・民間事業者等が有する施設 等
費用	会費、用具代、交通費 等
補償	各種保険 等

どの学校の生徒でも参加可能



【地域クラブ活動の基本理念】浜松市は、生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動の実現(持続可能な活動環境の構築)を目指します。

生徒が自由に活動を選択できます



学校部活動

その学校の生徒が参加

指導者	部活動指導員 ※外部指導者の参加は可能
場所	在籍する学校及び近隣施設
費用	用具・交通費等の実費
補償	災害共済給付

○部活動指導員は、単独の指導・引率が可能な市の会計年度任用職員

中学校は、学校運営協議会等で「休日の部活動の地域移行のあり方」について継続的に協議する。



令和8年9月以降の浜松市における「休日の部活動の地域移行」について

令和6年5月31日時点での浜松市の方向性

- 平日の学校部活動は令和8年9月以降も継続する。
- 令和8年9月以降の休日の学校部活動については地域クラブ活動への移行等、形を変えて活動できるように準備を進めている。
- 令和8年9月以降も学校部活動として大会参加が可能である。

※これらの内容については、6月に行われた小学校説明会で浅間小、双葉小の現6年生と参加保護者には伝えてあります。

自然災害発生及び警報発表・避難情報発令時等に伴う学校の対応

浜松市教育委員会・浜松市立江西中学校〔Tel 4 4 1 - 1 0 1 0〕

<保護者の皆様へのお願い>

- ・自然災害等の影響で、地域や通学路が危険な状況にあり「安全に登校できない」と保護者が判断した場合は、自宅等で子供の安全を確保してください。
- ・児童生徒の安全を優先するため、状況によっては、基準と異なる対応としたり中学校区で対応を揃えたりする場合があります。
- ・登下校中や放課後の自然災害発生に備え、避難する場所（自宅や学校、避難所、津波避難ビルなど）や通学路の危険箇所などを、ご家庭で確認してください。

1 地震の発生

- ・本校は、中区で観測された震度を基準とします。
- ・大規模地震発生後の下校手段は、児童生徒の安全を優先し「引き渡し」とします。

震度	登校前	在校時	下校手段
震度 4 以下	開校	・活動継続	・通常通りの下校
震度 5 弱以上	休校	・避難、安全確保 ・活動中止して、 留め置きまたは下校	安全確認後、 ・引き渡し（学校または避難場所）

2 津波の発生

- ・本校の学区は、浜松市津波避難計画による「避難対象地区」に指定されています。

注意報・警報	登校前	在校時	下校手段
津波注意報	開校	・活動継続	・通常通りの下校
津波警報 大津波警報	休校	・避難、安全確保 ・活動中止して、 留め置きまたは下校	警報が解除され、安全確認後、 ・引き渡し（学校または避難場所）

3 停電の発生

- ・大規模地震が発生している場合は「1 地震の発生」の対応とします。

停電情報	登校前	在校時	下校手段
学校または地域の停電	午前 7 時 0 0 分の時点で休校	状況に応じて検討 ・活動継続 ・活動中止して、 留め置きまたは下校	安全確認後、状況に応じて、 ・通常通りの下校 ・集団下校 ・引き渡し（学校または避難場所）

4 気象情報（注意報・警報）の発表

- 本校は、「遠州南」または「浜松市南部」への発表を基準とします。

注意報・警報	登校前	在校時	下校手段
<注意報> ・大雨や強風等 <警報> ・大雨 ・波浪 ・高潮	開校	・活動継続	・通常通りの下校
<警報> ・暴風 ・大雪 ・暴風雪 <特別警報> ・大雨 ・暴風 ・大雪 ・暴風雪	午前7時00分の時点で休校	状況に応じて検討 ・活動継続 ・活動中止して、 留め置きまたは下校	安全確認後、状況に応じて、 ・通常通りの下校 ・集団下校 ・引き渡し（学校または避難場所）

5 避難情報の発令

- 避難情報は、大雨による「河川の増水」や「土砂災害発生の危険度」に合わせて、指定された区や地区（町名）に発令されます。
- 本校は、以下の地区への発令を基準とします。

避難情報	登校前	在校時	下校手段
警戒レベル3 「高齢者等避難」 警戒レベル4 「避難指示」 警戒レベル5 「緊急安全確保」	<休校> 午前7時00分の時点で、以下に 避難情報が発令 「天竜川」中区 「馬込川」江西地区 「高塚川」江西地区	状況に応じて検討 ・活動継続 ・活動中止して、 留め置き または下校	安全確認後、 状況に応じて、 ・通常通りの下校 ・集団下校 ・引き渡し （学校または避難場所）

1 目的

学校の教育活動等の成果を検証し、必要な支援・改善を行うことにより、学校運営の発展、教育の水準の向上と保証を図るとともに、学校が適切に説明責任を果たし、学校の状況に関して保護者と共通理解をもつことを通して相互の連携協力を進める。そのために、学校評価を行い、評価結果を広く保護者等に公表する。

また、設置者は、学校評価の結果に応じて学校に対する支援、条件整備等の改善措置を講じる。
(浜松市教育委員会)

2 学校評価の方法

(1) 自己評価

- ・学校の教職員が行う評価(行事後や学期末に行う振り返りアンケート 等)
- ・生徒が行う評価(学校生活アンケート、いじめアンケート、生活環境アンケート 等)

(2) 学校関係者評価

- ・保護者による評価(学期末アンケート、学級学年懇談会で出された話題 等)
- ・地域住民等の学校関係者による評価(学校運営協議会や健全育成会で出された話題 等)

3 学校評価の実施方法

(1) 自己評価

- ・職員アンケート 定期的に実施(ミライム) 2学期末、行事後 等
※集計は教務、行事担当者で行う。

- ・生徒アンケート

1学期 いじめアンケート(生活アンケート)
※集約は、担任→生活担当→生徒指導主事

2学期 生活・学習アンケート
生活アンケート

3学期 生活アンケート
※集約は、担任→生活担当→指導主事

(2) 学校関係者評価

- ・保護者アンケート 11月22日(金)～12月6日(金) ※さくら連絡網にて

4 評価結果の報告と今後の改善

(1) 次年度教育課程編成への改善資料とする。

(2) 報告書の提出と結果公表

- ・学校は、結果について報告書を作成し、設置者(市教委)へ提出する。
 - 学力向上プラン(研修主任)
 - 生徒指導力向上プラン(生徒指導主事)
 - 保健安全力向上プラン(養護教諭・安全指導担当)
- ・アンケート結果等をホームページにアップ公表する(情報担当)

令和5年度学校生活アンケート(保護者)

当てはまらない
あまり当てはまらない
当てはまる
どちらかといえば
当てはまる

質問1. 難しいことでも失敗を怖れずに挑戦することができるよう、お子さんを認め励ましている。

質問2. お子さんは、将来の夢や目標をもっている。

質問3. お子さんは、学ぶ意義や必要性を感じ、進んで学習に取り組んでいる。

質問4. 学校は、生徒一人一人に応じた学習の手助けを行っている。

質問5. お子さんは、自分の考えを持って行動している。

質問6. お子さんが決めた時間に(自分で計画を立てて)勉強に取り組めるよう、認め励ましている。

質問7. 一日の出来事についてお子さんから話を聞いている。

質問8. お子さんは、進んであいさつができる。

質問9. お子さんには、困ったことや嫌なことがあったときに、相談できる仲間や先生が学校にいる。

質問10. 学校の先生は、子どものことを理解してくれている。

質問11. お子さんのよいところを見つけ、ほめている。

質問12. お子さんは、自分(お子さん自身)のことが好きだ、と感じている。

質問13. お子さんは、安心して学校に通っている。

質問14. 学校での活動を通して、お子さんは成長していると感じている。(4月のお子さんと比較)

質問15. 学校はお便りやホームページなどで、学校の様子がわかる情報を提供している。

令和5年度学校生活アンケート(生徒)

当てはまらない
あまり当てはまらない
当てはまる
どちらかといえば
当てはまる

- 質問1. わたしは、難しいことでも失敗を怖れずに挑戦している。
- 質問2. わたしには、理想とする生き方や、やりたい仕事など将来の夢や目標がある。
- 質問3. 学習していて、おもしろい、楽しいと思うことがある。
- 質問4. 学習していて、わかったりできたりすることが増えるのはうれしい。
- 質問5. わたしは、学ぶ意義や必要性を感じ、進んで学習に取り組んでいる。
- 質問6. わたしは、学習して身につけた知識はいずれ仕事や生活の中で役に立つと思う。
- 質問7. 授業では、周りとかかわり合いながら、学びを深めることができた。
- 質問8. 授業では、課題を解決するために粘り強く取り組んでいる。
- 質問9. クラスは、学び合う雰囲気ができている。
- 質問10. 先生は、分からないところや質問に、分かるまで教えてくれる。
- 質問11. わたしは、授業の中で自分の考えをもつようにしている。
- 質問12. 家庭でも、自分で決めた時間に(自分で計画を立てて)勉強している。
- 質問13. わたしは、一日の出来事について、家族とよく話をする。
- 質問14. わたしは、進んであいさつをしている。
- 質問15. わたしには、困ったことや嫌なことがあったときに、相談できる仲間や先生が学校にいる。
- 質問16. 先生は、わたしのよいところを認めてくれる。
- 質問17. わたしには、よいところがある。
- 質問18. わたしは、自分のことが好きである。
- 質問19. 学校は、安心して生活できる場所である。
- 質問20. わたしは、学校での活動を通して成長していると感じている。(4月の自分と比較)